

1. 現在の取組状況（R3.2. 22 現在）

- 令和2年11月の基本計画策定後、12月議会において、建物の設計等に係る予算を補正
- 休養村センターの解体設計中。※施設内の備品は、R.3.2.12に廃棄処分完了。
- 道の駅エリアの用地調査・測量（境界確定等）中。
- 現在、提案公募型プロポーザルにより、設計業者を選考中。⇒ **令和3年3月上旬 受託業者決定・設計着手予定**
 【選考にあたって重視するポイント】
 - 自然豊かな塩江温泉郷の顔となる拠点にふさわしいデザインでオリジナリティを兼ね備えること。
 - 高齢者等を含む全ての利用者が利用しやすい施設にすること。
 - 高松市ゼロカーボンシティ宣言の内容に基づき、再生可能エネルギーの導入など環境へ配慮すること。
 - ライフサイクルコスト・維持管理費の縮減を図ること。
 - 塩江道の駅エリア整備を通して、地元産木材の使用など、地域産業の発展に貢献すること。など

2. 設計の進め方

塩江道の駅エリアの施設設計にあたっては、地元住民や関係団体と意見交換を行いながら取りまとめてまいります。また、事業の進捗状況等については、適宜、情報共有を図りながら進めてまいります。

（1）住民説明会の開催

塩江地区コミュニティ協議会への説明会を開催します。（令和3年度 5月、10月、2月に開催予定）

（2）各種団体との個別協議（随時）

必要に応じて、関係団体（観光関連団体、経済団体、教育関係団体、社会福祉協議会、地域活性化団体等）と個別意見交換会を実施いたします。

また、その結果を住民説明会で報告します。

3. 令和3年度の取組スケジュール

業務内容	令和3年度												令和4年度	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
建築設計 (道の駅・温浴・医療)					基本設計							実施設計		→
土木設計 (造成・道路)														
土木設計 (新橋設計)			予備設計						詳細設計					
既存施設解体	休養村解体設計						休養村解体工事							
						やすんば等解体設計								
用地取得 【道の駅エリア】													→	
その他業務													→	
関係機関協議													→	
地元説明会		●						●				●		
関係団体へのヒアリング (ワークショップの開催)	→													

- 建築実施設計
- 土木工事
(法面、基盤整備)
- 既存施設(やすんば等)解体工事
- 用地取得
(右折レーン)

4. 既存店舗等の営業及び解体スケジュール

※工事の進捗状況等により、変更の可能性あり

施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
やすんば・ほのり・行基庵・足湯等	営業（～R3年度末）		解体工事		
行基の湯・道の駅しおのえ	営業（～R5年度末）				解体工事

※事業の進捗状況等により、延長の可能性あり



今後の方針（案）

①	やすんば（休憩所）、ほのり（カフェ）、行基庵（そば処）、足湯等	⇒指定管理が終了するR3年度末で終了し、R4年度から解体工事に着手
②	「行基の湯」と「道の駅しおのえ」	⇒整備工事に影響のない範囲で営業継続（R5年度末までの2年間を想定）
③	「行基の湯」の駐車場について	⇒行基の湯駐車場は、整備対象区域のため使用不可。⇒代替駐車場の確保が必要